

明治高等學校  
同窓會報

〒100 東京都千代田区大手町1-2-3 ☎03(211)6111(大代表)

# 多彩な70周年記念行事

盛大に

## 創立七十周年記念式典開く

同窓会からも多数参加

創立七十周年を迎えた母校でははじめ、明治大学、PTA、同窓会、名譽会長、卯木専務理事ほか、理  
その記念式典を、去る一月十七日(金)会館多目的ホールに、同窓会から、栗原会長、片岡が来賓祝辞を述べられました。  
午後一時より、東京厚生年金会館 挙行いたしました。  
ホールに、在校生ならびに父兄を、同窓会からは、栗原会長、片岡が来賓祝辞を述べられました。  
なお、式典終了後、引き続き祝賀  
歌舞伎として「羽衣」が中村扇雀  
丈により演ぜられ、母校の今後ま  
すますの発展を祈念して、おひら  
きとなりました。



明治大学付属明治高等学校・明治中学校  
創立七十周年記念式典

## PTA主催で賑々しく記念祝賀会

また母校のPTA(会長 山崎  
寛通)では、記念式典終了後の午  
後五時三十分から、会場をホテル  
ニューオータニ(鳳凰の間)に移  
し、記念祝賀会を賑々しく催しま  
した。PTA会員はじめ明治大学、  
明治高校、同窓会など関係者多数

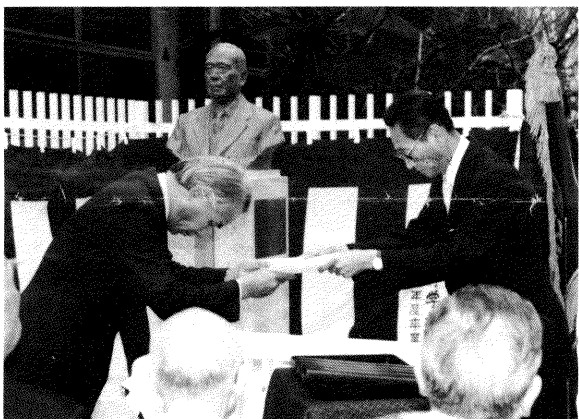


明治大学付属明治高等学校・明治中学校  
創立70周年記念祝賀会

## 世を見据える澄んだ眼 鵜沢総明先生胸像が完成

同窓会からも基金寄付

母校では、創立七十周年記念事業に、たつぷりスペースをとってに人権の擁護につくされました。  
業の一環として、初代校長 鵜沢 建立されたおりに、鵜沢総明先生胸像の建立をすすめて  
おりましたが、新春にこれが完成  
一月八日、午前十一時より、その  
除幕式を挙行いたしました。  
胸像は、母校正面玄関向うて右



鵜沢総明先生胸像が完成

同窓会組織・活動への協力が主眼

## 明高・クラブOB会

その発足にあたって

会長 卯木敏夫



明高・クラブOB会は、二月十  
日の同窓会代表幹事会において、  
承認を受け、三月二十一日、加入  
会員約三百名が集まり、盛大に発  
会式を行ない、いよいよ本格的な  
活動をすすめることになりました。

いうまでもなく、クラブOB会信じております。  
の構想は、同窓会組織・活動への  
協力を主眼として出てきたもので、かねて、同窓会主催で行なっ  
たり、同窓会とは表裏一体、連携をとり、チャリティーゴ  
を保つ関係にあります。  
同窓会組織を横糸とするならば、各OB会の連合組織をつ  
この明高・クラブOB会は、先輩 後輩をクラブという一連の糸でつ  
なぐ縦糸であり、横糸に縦糸を通  
すことにより、これまで線であ  
り、同窓会組織を、面に広げよう  
とするものであります。  
このOB会の活動は、今後の同「クラブ活動」を通じて、休得し、いた  
活動をすすめることになりました。

信頼、友情関係を基盤に、現役ク  
ラブへの援助と、同窓会組織・活  
動への協力ということにあり、一  
方では、現役とOBとを結びバイ  
ブ役ともなっているわけでありま  
す。  
そして、今後は、本会の目的に  
沿った活動を、活発に展開してい  
くことにしており、すでに、第一  
回の「ゴルフコンペ」(別掲)も  
計画されております。  
ただ、残念ながら、まだ未組織  
のクラブやご連絡のしなかった  
ところもあって、現在、加入十八  
クラブで、全クラブを網羅するこ  
とができません、近い将来それら  
のクラブにも入会していただくよ  
う会としても努力を続けますの  
で、みなさまも機会ありましたら  
加入してください。  
明高・クラブOB会につきご吹聴  
いただきたく、ご協力方お願い  
いたします。

明治大学理事長

松本留義

名譽顧問

明治大学総長

小島憲

明治大学学長

山本進一

顧問  
明治高等学校校長

中野隆彰

名譽会長

大正十年第五回卒・五明会

片岡龍夫

副会長

大正十四年第九回卒

望月晃一

〒154世田谷区世田谷三十一七一三  
電話(四二九)四六一一

副会長

明中・昭和九年第十八回卒

坂本朝一

川崎市多摩区上麻生一八〇五一〇

開校七〇年

明治七年会

第七期。大正七年入学。全員年令七十七才。  
同窓会出席七名。

旧制明治中学校  
昭和二年第十一回卒

明士会

事務所 東京都文京区千駄木三六六野玉方  
電話(八二二)〇七五三

昭和十七年卒  
株三立電機

代表取締役 三上外喜男

〒175板橋区成増一三三十一三  
電話(九三〇)一一〇一(代)

昭和十七年卒  
小田原紙器工業株式会社

取締役 木崎左一

本社・工場 小田原市久野一五〇番地  
電話 小田原(四六五)341三二八番

昭和十八年卒  
国産螺旋管株

代表者 石井文雄

練馬区大泉学園町八一七  
電話(九二二)四四一一

明二会(新制二回昭和二十五年卒)  
資三光書店

高橋信雄

〒101千代田区神田神保町一一七  
電話(二九一)二五五七

昭和二十六年卒 猿楽会

会長 卯木敏夫

副会長 小林英二

同 会 計 熊井芳則

事務局 武政 芳則

他会員一同

事務局連絡先  
〒101千代田区神田鍛冶町三三五(武政方)  
電話(二五六)八〇七九

ホテルニュー稲元

代表取締役 稲元博士(昭和二十七年卒)

常務取締役 稲元勝久(昭和三十三年卒)  
熱海市 TEL 〇五五七(八二)五三三三

同窓会名簿の発刊など数々の記録残し

盛況だった第十七回総会

昭和三十一年卒同期会 会長 森瀬良定

第十七回同窓会総会は、昨年五款といった風景が繰り広げられ、月十五日(金)、市ヶ谷の私学会会場の暮開きはいやが上にも大いに、明治大学理事長、松本留義に盛りあげた。

氏をはじめ多数の御来賓の方々を、今回の運営は、わが昭和三十一年卒がホスト幹事(主幹)に任命したことは、喜ばしい限りである。され、早速、忠臣蔵ではないが、当日の参加者は、三百名と総四十七氏の同志と、二十数回の同窓会史上の記録を更新し、そここ合を重ね、東奔西走、所期の目的で同期の輪がうまれ、交歓また交通の総会を持つことができた。

また、ホスト学年の任命ものには、今回は、同時に、一たいろいと新しい企画を折りこつやうのも二んだつもりである。

第一は、現職の先生をはじめ、退職された諸先生方を多数お招きかねてから懸案して、先生を中心とした談笑の場となつていくことをあつた。



「同窓会名簿」の発刊もお引はじめ諸先輩の方々の御提供品に受けることによる福引の実施で、これは大変好評であった。それから、同期ごとの記念撮影が、盛況に行われました。

また、コロンビアの作曲家として著名な佐伯亮君(昭和三十一年、十八クラブ、三五〇名を越す

組)の指揮による、明治大学マンドリンクラブの演奏も圧巻ではなかったが、終始その演奏が会場に流れ、クライマックスへと、大いにムードを盛り上げてくれた。最後に、肩を組み、校歌を唱和し、名残りおしみつ会場をあとにしたが、来年もまた、ここで逢おう。と無言のうちに互いの心は通じあうものであった。

名譽会長 笹村越郎氏の急逝を悼む 五明会 片岡龍夫

昨年八月廿三日自宅から笹村氏は昭和四十一年の春頃で、その頃が急逝されたことのお知らせを、車製造株式会社の社長をしてもらった。あまの突然のことに私には唯茫然とするばかりであった。

月五日の第一回総会に於て笹村さんは会長に選任された。それから十年の永い間会長をお願いしたその間笹村さんはお忙しい中を理事等にも熱心に出向され、会の運営にも適切な意見を

350名が結集 「明高・クラブOB会」 盛大に発会式開かる

会員が続々と結集、席上、会則の承認が行われ、会長に卯木敏夫氏(硬式野球部OB・昭和二十六年卒)を選出、各役員承認がなされた。式典後、懇親会に移り来賓の先生方、同窓会役員の方々と共に記念撮影や、明高アスバとゴルフコンペが左記の通り開催された。

明高・クラブOB会主催 第一回ゴルフコンペ案内

会員の交流、親睦をかね、更には未加入クラブへの呼びかけにも役を下さったと思つた。そして六

哀悼 元校長 福島則雄先生急逝

私達の親しく敬愛する恩師・元校長 福島則雄先生が、正山斎場にて執り行われました。その折には同窓会諸兄の二十名の帰途、不慮の急逝をいたされま

母校明治高・中校長に

中野隆彰氏が就任



明治高等学校校長兼中学校校長に、中野隆彰氏(前教頭)が任命され、四月一日付で就任した。

母校明治高等学校・同中学校では、一月二十五日、清水義汎氏の任期満了に伴う校長の後任候補者を選挙する職員会議を開いて選挙を行

ない。中野隆彰教頭を次期校長候補として推せんしていたが、二月



明治高校同窓会 昭和56年度会計報告 (自)昭和56年4月1日～(至)昭和57年3月31日

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	2,589,426	第17回総会経費	1,207,282
第17回総会会費	1,258,980	第7号会報経費	200,000
第7号会報広告代	420,000	'81名簿経費	2,480,000
'81名簿広告代	870,000	鶴沢総明肖像寄付	1,500,000
〃 売本代	492,300	事務・印刷費	85,725
鶴沢総明肖像協力金	1,076,600	通信費	314,670
56年度分年会費	265,000	会議費	573,380
チャリティゴルフ協力金	400,000	雑用費	228,000
新卒生入会金	476,000	雑次年度繰越金	26,090
雑収	254,762		1,487,921
合計	8,103,068	合計	8,103,068

上記の通り報告いたします。 昭和57年3月31日 監査の結果相違ありません。 昭和57年3月31日 会長 栗原勝一 監査 館野春男 会計 大西新二 同 二村昌也

明治高校同窓会 昭和57年度予算 (自)昭和57年4月1日～(至)昭和58年3月31日

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,487,921	総会経費	1,000,000
新卒生入会金	500,000	会報経費	200,000
年度会費	500,000	事務・印刷費	100,000
総会会費	1,000,000	通信費	500,000
会報広告代	400,000	会議費	400,000
		公金積立費	150,000
		金備費	1,500,000
		子備	37,921
合計	3,887,921	合計	3,887,921

祝 創立七十周年

昭和三十一年卒 同期会一同

御宴会・クラス会・同窓会に 元祖やきかつ レストラン 桃タロー

浅草松屋裏 電話(八四一)〇七三三 長谷川 英一 (昭和二十九年卒)

昭和二十九年卒・二九会

むさしや足袋店 大橋成光

中央区銀座四丁目十番一 電話(五四)七七一八・七四四六

昭和二十九年卒・二九会 株東京富士カラー

取締役 山浦晟暉

杉並区和田一丁目十二 電話(三八二)四二二二

昭和二十八年卒・明窓会

会長 熊木貞夫

副会長 君塚美明

(渉外) 椎名明

(副会長) 戸田一郎

(事務局) 青木登

事務局連絡先 千代田区神田小川町三十一〇 電話(二九一)四五五四・九二八〇 夜間・日曜〇四二三(八四)五七四〇

米山耕右(昭和二十七年卒)

米山勝三(昭和三十一年卒)

米山武男(昭和三十三年卒)

米山廣昭(昭和四十年卒)

昭和二十七年卒 創業五十周年 株式会社雄松堂書店

代表取締役 新田満夫

電話(三五七)一四一一



[illegible]